

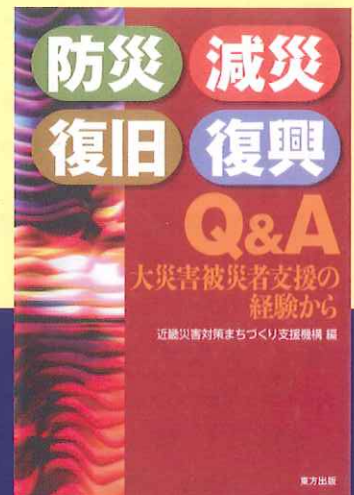
「防災 減災 復旧 復興 Q&A」 発刊記念

高村 薫



©Shinchosha

講演会と ディスカッション の 夕べ



日時 2019年3月26日(火) 午後6時30分 (6時受付開始)

場所 「エル・おおさか」6階 大会議室 ※入場無料

どなたでも参加できます。当日午後6時受付開始。満員になり次第、受付終了します。

第1部 講演

高村 薫 (作家) 『災害と人間』

第2部 パネルディスカッション

『常時災害列島で備えること、生き抜くこと』

パネリスト 高村 薫 (作家)
平山洋介 (神戸大学教授)
小島和彦 (日本技術士会近畿本部)
松永和美 (兵庫県社会保険労務士会)
橋本恭典 (近畿税理士会)
野崎隆一 (神戸まちづくり研究所)

コーディネーター 斎藤 浩 (大阪弁護士会)

総合司会 中井富子 (日本土地家屋調査士会近畿ブロック協議会)

主催 近畿災害対策まちづくり支援機構 兵庫県弁護士会館内 078-362-8700

■ 高村薫（たかむら・かおる）氏 プロフィール

大阪市生れ。1993年『マークスの山』で直木賞を受賞。

旺盛な作家活動を続け、数々の賞を受けている。主な作品として、『神の火』、『リヴィエラを撃て』、『照柿』、『レディ・ジョーカー』、『晴子情歌』、『新リア王』、『太陽を曳く馬』、『冷血』、『土の記』など。

その他、新聞、テレビ、週刊誌などで、時々の社会時評、インタビューを発表している。

大災害について、NHK、報道ステーション、朝日新聞などで発言し、国民的共感を得ている。

■ パネルディスカッションの主なテーマ

防災・減災の基盤—地域コミュニティの強さ

避難所（一般、障害者）、仮設（借上げ、みなし含む）

住宅の修理・再建（判定、資金）、復興公営住宅

生活資金、職場、仕事

■ 近畿災害対策まちづくり支援機構の会員・構成団体

研究者（まちづくり・住宅・法律・エネルギーなど）

大阪弁護士会、兵庫県弁護士会、近畿税理士会、近畿司法書士会連合会

日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック協議会、近畿不動産鑑定士協会連合会

（公社）日本技術士会近畿本部、兵庫県社会保険労務士会、兵庫県行政書士会

連絡先 神戸市中央区橋通1-4-3 兵庫県弁護士会館内 078-362-8700

■ 会場 エル・おおさか（大阪府立労働センター）

大阪市中央区北浜東3-1 4 電話：06-6942-0001

●京阪・Osaka Metro 谷町線「天満橋駅」より西へ300m

●「新大阪駅」からは…Osaka Metro 御堂筋線（新大阪～淀屋橋）→京阪電鉄（淀屋橋～天満橋）

●「大阪駅」からは…Osaka Metro 谷町線（東梅田～天満橋）

●「難波駅」からは…Osaka Metro 千日前線（難波～谷町9丁目）→谷町線（谷町9丁目～天満橋）

